



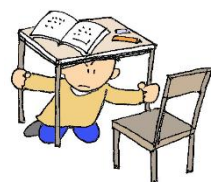
つばさ

天満東小学校 学校通信
令和8年 8月25日 発行

【自分の命を守り、誰かのために行動できる人に】

長い夏休みが終わろうとしています。少しずつ、夏休みの生活から学校生活へと気持ちを切り替え、元気に9月1日（火）登校してほしいと思っています。今、不安なこと、悩んでいること、困っていること等がありましたらいつでもご相談下さい。子どもたちが元気であることが何より大切です。どうぞよろしくお願いします。

今年の夏も、私たちの身近なところで自然災害が発生しました。7月28日には「令和8年熊本地震」が発生し、熊本県内では最大震度7を観測しました。また、8月13日から14日にかけては、千葉県を中心に記録的な大雨となり、気象庁によりこの災害は令和8年8月千葉豪雨と呼ばれることになりました。相次ぐ災害の報に接し、改めて、自然災害はいつ、どこで起こるか分からないということを強く感じます。災害によって犠牲となられた方々に心より哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早く平穏な日常を取り戻されますことを願っています。



9月1日は「防災の日」です。学校でも避難訓練などを通して、子どもたちに「自分の命は自分で守る」という意識を育てています。災害が起きたとき、ただ誰かの指示を待つのではなく、「今、何が起きているのか」「どのように行動すれば自分の命を守ることができるのか」を自分自身で考え、判断し、行動することが大切です。

そして、もう一つ大切にしたいのが、



「誰かのために考え、行動する」こと

です。困っている友達に声をかける。小さな子に優しくする。誰かが困っているときに「自分にできることはないか」と考える。地域の方に進んで挨拶をする。こうした日常の小さな行動が、人を思いやる心を育て、いざというときに支え合う力にもつながっていきます。「自分のことだけを考える」のではなく、「自分にできることは何だろう」と考えられる子どもたちになってほしいと思います。自分の命を守る力を身に付けるとともに、周りの人に目を向け、誰かのために一歩踏み出して行動できる人に育ててほしいと願っています。

学習面では、1学期の子どもたちの様子を振り返り、学力の土台となる計算力と文章全体から必要な情報を素早く見つけ出す「情報検索能力」の強化を図っていきます。また、本校児童の強みは、「他者とつながる力」です。この強みを活かし、「個の思考力」の育成にも努めてまいります。ご家庭でも短い時間で構いませんので、授業の様子や宿題についてなど、お子様と会話する時間を作っていただきたいと思います。

2学期には多くの学校行事を予定しております。子どもたちには、仲間と協力しながら自分で考え、判断し、行動する力を身に付けてほしいと願っています。そして、迷ったときにも一歩踏み出す勇気を持ち、「自分にできることは何か」を考えて行動できる人へと成長していきけるよう、教職員一同、子どもたちを支えてまいります。



【夏休み作品展のお知らせ】

児童が夏休み期間中に制作した工作・自由研究を以下の通り展示します。

児童の力作をご覧ください。

○日 時：9月2日（水） 12：30～16：45 9月3日（木） 15：45～16：45

○場 所：体育館

○その他：名札、上履きをお持ちください。お車でのお来校はお控えください。

【熱中症予防のための対応等について】

今年も厳しい暑さが続いており、今後も気温の高い日が予想されています。特に夏休み明けは、暑さや運動に体が慣れていないため、熱中症に注意が必要です。学校では、暑さ指数

（WBGT）や熱中症警戒アラート等を参考に活動の実施・中止を判断し、活動中も児童の体調や様子をよく観察しながら熱中症事故の防止に努めます。ご家庭でも、次の点についてご協力をお願いします。



- ① 「早寝・早起き・朝ごはん」で体調を整える。
- ② 帽子の着用に加え、登下校時は日傘を積極的に活用する。
- ③ 水分補給のため、お茶を多めに持たせる。

特に、日傘は直射日光を遮ることで、暑さを和らげ、汗の量を減らすなど、熱中症予防に効果的といわれています。帽子だけでは防ぎきれない強い日差しから身を守るためにも、登下校時の日傘の活用をぜひご検討ください。

暑い日が続きますので、学校と家庭で協力しながら、子どもたちの健康と安全を守っていきたいと思います。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。